

上野中だより

上野村立上野中学校 学校通信
第3号(文責:校長 五十嵐貴子)
令和4年5月9日発行



山の緑が日に日に色濃く、涼しげな木陰をつくっています。ゴールデンウィーク中、宿題や部活動もありましたが、家族との時間を楽しむこともできたでしょうか。授業参観は、参加率100%で保護者の皆様に授業を見ていただき、直接お話ができたこと、感謝いたします。また、3年ぶりのPTA総会が開催され、新役員、事業案、予算案について承認されました。直接、顔を合わせて言葉を交わすことで伝わる空気、温かさがあるなあと感じた1日でした。「小中PTA」ということでお世話になります。今年度も小学校1年生から中学校3年生まで69名の子どもたちと学校の教育活動をさせていただきますよう、よろしくお願いいたします。

授業参観



1年生は「数学」 熊谷先生



2年生は「保健体育」 齊藤先生

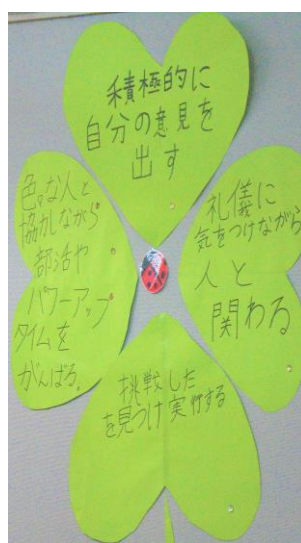


3年生は「理科」 伊藤先生

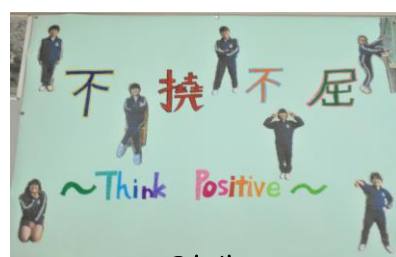
お父さん、お母さんに見ていただいて、最初は少し緊張気味の様子でしたが、先生の質問に答えたり自分の考えを出したりして、頑張りました。

みんないつも一生懸命頑張っています。全員が活躍する授業、全員が主役の授業で頑張ります。

学級目標を掲げて



1年生



2年生



3年生

それぞれの学年らしい学級目標が掲げられました。めざす学級になるよう、一人一人がこの目標を大切に、成長してほしいと思います。「挑戦」「協力」「思いやり・礼儀」、1年生から3年生へと、想いはつながっているなあ。想いをつないでいるのは2年生。「負けるもんか」「くじけるもんか」できると信じて突き進め。そして、自信と創造力をもち、信頼されるウルトラCの「人」になって、3年生が上中を輝かせるでしょう。

「授業が楽しい」「仲間が増えた」「友達が励ましてくれた」「一緒に頑張れる」「優しくしてもらった」「先輩が褒めてくれた」「給食がおいしい」「優勝した」…大変だったことや嫌なこと、マイナスの気持ちもあっただろうけれど、それ以上の「いいこと」「嬉しいこと」を感じられた4月の日々でした。「強くて優しい」心が育っています。

たくさんの「先生」にお世話になります。

小学校の新井先生は家庭科

神澤先生も幅跳びの指導に



水曜日の英語は、狩倉先生とALTのアンソニー先生、万場高校の服部先生の3人です



技術の神戸先生

上野中学校は、今年も常勤の13名の職員の他、たくさんの先生に来ていただいて授業を展開しています。小中、中高の学びのつながりを深めていきます。

(美術の北上先生、SCの高橋先生を次号で紹介します。)

また、学校外では、4月に1年生が野草のことを教えていただきました。今月17日には、2年生が理科の授業で万場高校に出かけます。26日と27日には、2年生が職場体験で、「うえのテレビ」様、「道の駅うえの」様、「ヴィラせせらぎ」様、上野小学校様、上野村保育所様にお世話になります。体験を通して、「働くこと」の喜びややりがい、大変さや生き方について学ぶことでしょう。働くことは生きること。中学生の今は、「しっかり学ぶこと」が仕事ですね。

校内外で、たくさんの地域の皆様にお世話になって学んでいます。教科書の勉強はもちろんですが、出会いやかかわりを通して、生きる力を高めてほしいと思っています。

特別な教科 道徳



ロイロノートで 「上野村に対して将来できること」



ホワイトボードで 「考えや立場の違いを尊重するために」



ロールプレイで 「毎日を健康に過ごすには」



「夢をかなえるために大切なこと」



「規則は何のために」

本年度も、全学年、月曜日の3校時に「道徳」の授業を行っています。主人公の気持ちになったり、自分だったらと考えたり、友達の考えを聞いたりしながら、多面的・多角的に物事について考える時間を過ごしています。気づいたこと、考えたことが、日々の、これからの言葉や行動になって広がっていったらいいと思います。

授業を通して、生徒も先生も一緒に考え、心を揺らし、自身の生き方を見つめています。